

- 問1 東京湾の西岸から北岸の臨海部に位置し、東京都から神奈川県横浜市、川崎市などを中心に広がる工業地帯の名称はどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 京浜工業地帯                      2. 京葉工業地域                      3. 中京工業地帯                      4. 北関東工業地域
- 
- 問2 関東地方において、鉄道や道路などの交通網が整備されたことが、地域の人口移動にどのような影響を与えたか。最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 周辺地域から東京都心部への通勤・通学が容易になり、都心部への人口や産業の集中が加速した。      2. 都心部の地価が高騰したため、交通網を利用して農村部へ移住する人が増え、都心部の空洞化が進んだ。      3. 交通網の整備によって労働環境が劇的に改善されたため、地方での農業従事者が大幅に増加した。      4. すべての地域へ均等に移動できるようになったため、都心部と周辺地域の人口格差が完全に解消された。
- 
- 問3 関東地方の北東部に位置し、茨城県の行政の中心として県庁が置かれている都市を次の中から選びなさい。 (2025年 秋田公立入試 類似)
1. 水戸市                      2. 前橋市                      3. 宇都宮市                      4. 千葉市
- 
- 問4 関東地方の各都県の統計において、人口密度が全国でも有数の高さである一方、夜間の常住人口に対する昼間の人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が100%を大きく下回る県があります。このような統計上の特徴を持つ埼玉県のような地域は、都心へ通勤・通学する人々の住宅地としての役割が強いことから、一般に何と呼ばれますか。 (2020年 高知公立入試 類似)
1. ベッドタウン                      2. ニュータウン                      3. 政令指定都市                      4. 工業地域
- 
- 問5 東京都のJR中央線沿線における住宅地の地価（土地価格）の傾向について述べた文として、正しいものはどれですか。高尾駅から中野駅を経て東京駅へ向かう区間の統計では、高尾駅周辺が1平方メートルあたり約10万円であるのに対し、東京駅に近づくにつれて価格が上昇し、中野駅周辺では約80万円に達するという調査結果に基づき答えなさい。 (2022年 福島県公立入試 類似)
1. 中心部である東京駅からの距離が近くなるほど、地価は高くなる傾向がある。      2. 都心から離れた郊外ほど、交通利便性が高まるため地価が高くなる傾向がある。      3. 駅からの距離や都心へのアクセスに関わらず、地価は一定に保たれる傾向がある。      4. 都心部では住宅の需要が極めて低いため、郊外よりも地価が安くなる傾向がある。
- 
- 問6 東京都中央卸売市場において、キャベツの出荷量のうち関東地方の県が占める割合が40パーセントに達している背景には、どのような農業の特色がありますか。最も適切な説明を選んでください。 (2023年 山口公立入試 類似)
1. 大消費地である東京に近い利点を生かし、鮮度の高い野菜を供給する近郊農業が盛んであるため。      2. 暖かい気候を利用して、他の地域よりも出荷時期を早める促成栽培が大規模に行われているため。      3. 標高の高い地域の涼しい気候を利用して、夏でもキャベツを栽培できる高冷地農業が発達しているため。      4. 広大な土地を活用し、機械化を進めることで、九州地方などの遠隔地から大量に輸送する体制が整っているため。
- 
- 問7 栃木県は、生乳の生産量が北海道に次いで多い県ですが、生産された生乳の用途は北海道と大きく異なります。北海道ではチーズやバターなどの加工用に回される割合が高いのに対し、栃木県ではそのほとんどが「飲用」として出荷されます。このように栃木県で飲用としての出荷割合が極めて高い理由として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 東京都などの巨大な消費地に近く、鮮度が求められる製品を供給するのに有利なため      2. 内陸県であり、塩害の影響を受けないため乳質の管理が容易で飲料に適しているため      3. 県内に日本最大級の乳製品加工工場が存在し、そこから全国へ配送されるため      4. 冷涼な気候を利用した大規模な放牧が行われており、生産コストが非常に低いため
- 
- 問8 北関東工業地域に属する栃木県の工業について、製造品出荷額の構成における特徴を述べた文として、正しいものはどれか。 (2022年 兵庫公立入試 類似)
1. 輸送用機械器具と並んで、電気機械器具の出荷額の割合が高い。      2. 石油化学工業と鉄鋼業が、県全体の出荷額の過半数を占めている。      3. 東京湾沿いの立地を活かした、原油の精製や化学製品の製造が中心である。      4. 伝統的な繊維工業が現在も最も盛んであり、機械工業の割合は低い。
- 
- 問9 日本の工業出荷額の統計において、中京工業地帯に次ぐ規模を維持し、近年その割合を上昇させている北関東工業地域の背景について、正しい記述はどれですか。 (2022年 佐賀公立入試 類似)
1. 高速道路を利用したトラック輸送の利便性を活かし、内陸部に電気機械などの加工組立型工業が集積したため。      2. 太平洋沿岸の良好な港湾施設を活かし、海外からの原料輸入に依存する鉄鋼業や石油化学工業が発展したため。      3. 豊富な地下資源と水力発電を利用するために、山間部へアルミニウム精錬工場が数多く誘致されたため。      4. 東京に近い利点を活かし、中小規模の工場による印刷業や食料品工業が都市部で高度に発展したため。
- 
- 問10 関東地方の農村風景について述べた次の文のうち、地形と土壌の性質を正しく関連付けて説明しているものを選びなさい。 (2021年 大阪公立入試 類似)
1. 台地は火山灰が堆積した関東ローム層に覆われ水はけが良いため、野菜などを生産する畑として利用されることが多い。      2. 川沿いの低地は水はけが非常に良いため、水不足に強い作物を育てる畑として利用されるのが一般的である。      3. 台地の土壌は保水力が極めて高いため、大規模な灌漑施設を必要とせず稲作が行われる水田地帯となっている。      4. 関東平野の台地で見られる赤土は、かつての海底の泥が堆積したものであり、ミネラルを豊富に含むため水田に適している。
- 
- 問11 神奈川県藤沢市にある江の島は、干潮時に沿岸流が運んできた砂が堆積し、本土と地続きになることがあります。このように、島と陸地が砂州によってつながった地形を何と呼びますか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. トンボロ（陸繋島）                      2. リアス海岸                      3. カルスト地形                      4. 砂嘴
- 
- 問12 国土地理院の発行する地形図において、皇居外苑の南側に位置し、法務省や警視庁といった官公庁の建物に隣接して記載されている歴史的建造物（門）の名称として正しいものを選択してください。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 桜田門                      2. 二重橋                      3. 日比谷門                      4. 半蔵門
- 
- 問13 2020年の統計において、東京都は常住人口（夜間人口）に対する昼間の人口の割合が111%以上と非常に高くなっています。これに対し、隣接する埼玉県や千葉県などの周辺地域では90%を下回る傾向にあります。このように、ある地域の夜間の人口に対する昼間の人口の比率を何と呼びますか。 (2026年 青森公立入試 類似)
1. 昼夜間人口比率                      2. 人口密度                      3. 老年人口比率                      4. 自然増加率

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 京浜工業地帯	東京の「京」と横浜の「浜」をとって名付けられた工業地帯であり、東京湾の西側に位置する。対岸の千葉県側に広がる京葉工業地域と混同しやすいので、県名や都市名（東京・神奈川・横浜・川崎）で区別することが重要である。
問2	答え 1 周辺地域から東京都心部への通勤・通学が容易になり、都心部への人口や産業の集中が加速した。	関東地方では、都心を中心に放射状や環状に広がる交通網が整備されたことで、広範囲からの移動が可能になりました。その結果、利便性の高い都心部に経済活動や人口がより一層集まる「一極集中」の現象が顕著になりました。これに対し、地方から都市へ人口が流出することで、地方の過疎化や都市の過密化といった社会問題も発生しています。
問3	答え 1 水戸市	茨城県の県庁所在地は水戸市です。関東地方の北部に位置する3県（茨城県・栃木県・群馬県）は、いずれも県名と県庁所在地の名称が異なっているため、正確に区別する必要があります。前橋市は群馬県、宇都宮市は栃木県、千葉市は千葉県の県庁所在地です。
問4	答え 1 ベッドタウン	東京都心への通勤・通学者が多いため、夜間に比べて昼間の人口が減少する地域は、寝に帰る場所という意味で「ベッドタウン」と呼ばれます。埼玉県や千葉県などの東京近郊の県では、昼夜間人口比率が100%を下回る傾向が顕著であり、これは都市の過密化を背景に郊外の宅地開発が進んだ結果です。
問5	答え 1 中心部である東京駅からの距離が近くなるほど、地価は高くなる傾向がある。	都市の地価は、一般的に中心業務地区（CBD）や主要なターミナル駅からの距離に強く影響を受けます。東京駅のような都市の中心部は、交通の利便性が極めて高く、商業施設やオフィスが集中するため土地に対する需要が高まり、結果として地価が上昇します。中心部から離れる（郊外へ向かう）ほど、都心への通勤・通学に時間がかかるようになるため、地価は次第に低下していくのが一般的な構造です。
問6	答え 1 大消費地である東京に近い利点を生かし、鮮度の高い野菜を供給する近郊農業が盛んであるため。	千葉県や茨城県などの関東地方では、巨大な消費地である東京に隣接しているという地理的条件を活かした「近郊農業」が発展しています。キャベツのように重量があり、鮮度が求められる野菜は、輸送距離が短い近郊地域からの出荷が有利になります。そのため、東京都中央卸売市場の出荷量統計においても、関東地方の占める割合が約4割という高い水準になっています。
問7	答え 1 東京都などの巨大な消費地に近く、鮮度が求められる製品を供給するのに有利なため	生乳は鮮度が極めて重要であり、消費地に近い地域ほど、加工の手間がかからず付加価値の高い「飲用牛乳」として出荷される傾向があります。これを「近郊農業」の特色の一つとして捉えることができます。一方で、消費地から遠い北海道では、保存のきくバターやチーズなどの加工用としての利用割合が高くなります。
問8	答え 1 輸送用機械器具と並んで、電気機械器具の出荷額の割合が高い。	栃木県は茨城県、群馬県とともに北関東工業地域を形成しています。かつては繊維工業が盛んでしたが、現在は東北自動車道などの高速道路網の整備を背景に、内陸型の機械工業が発展しています。特に、自動車などの輸送用機械器具と、テレビやエアコンなどの電気機械器具の製造が県の主要な産業となっており、これら2つの部門が高い割合を占めるのが特徴です。
問9	答え 1 高速道路を利用したトラック輸送の利便性を活かし、内陸部に電気機械などの加工組立型工業が集積したため。	かつての日本の工業は港を利用した臨海型の重化学工業が中心でしたが、北関東工業地域は「内陸型」の工業地域として発展しました。地価が安く広い土地が確保できること、そして高速道路網によって大消費地である関東地方や全国各地へのアクセスが良いことから、特に電気機械などの付加価値が高い加工組立製品の生産拠点となりました。この構造的な強みが、近年の出荷額割合の増加につながっています。
問10	答え 1 台地は火山灰が堆積した関東ローム層に覆われ水はけが良いため、野菜などを生産する畑として利用されることが多い。	地形による土地利用の違いを理解する問題です。関東平野は、川沿いの「低地」と一段高い「台地」に分けられます。台地を覆う関東ローム層は火山灰からなるため水を通しやすく、水を張る稲作には適さない一方で、野菜栽培などを行う畑作には適しています。このため、関東地方は近郊農業が盛んな地域となりました。
問11	答え 1 トンボ口（陸繋島）	沿岸流によって運ばれた砂が、島と対岸の間に堤防のように堆積したものを砂州と呼びます。この砂州によって島が陸地とつながった状態、またはその地形そのものをトンボ口（陸繋島）といいます。江の島は日本における代表的なトンボ口の例として知られています。
問12	答え 1 桜田門	皇居の南側に位置する桜田門は、地形図上では警視庁の目の前に記される重要なランドマークです。江戸城の遺構であるとともに、幕末の大老・井伊直弼が暗殺された「桜田門外の変」の舞台としても知られています。二重橋は正門鉄橋を指し、日比谷門は現在の霞が関方面に近い位置にありました。
問13	答え 1 昼夜間人口比率	都市部にはオフィスや学校が集中しており、周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間の人口が夜間の常住人口を上回ります。この比率が100%を超えている地域は、働き口や学びの場が多く提供されている場所であることを示しています。